

酒匂川水系四十八瀬川洪水浸水想定区域図 (浸水継続時間)

酒匂川水系四十八瀬川洪水浸水想定区域図
(浸水継続時間)

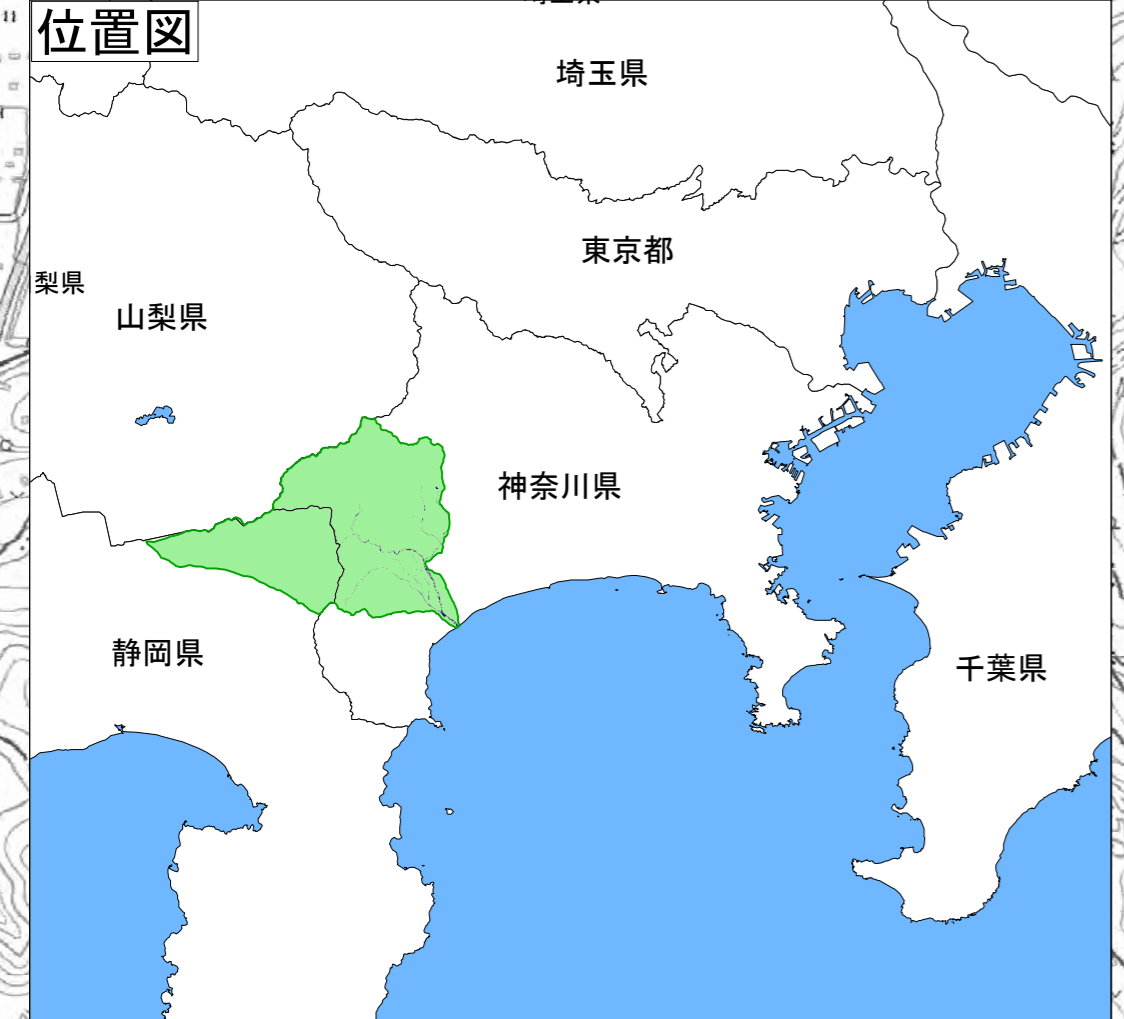
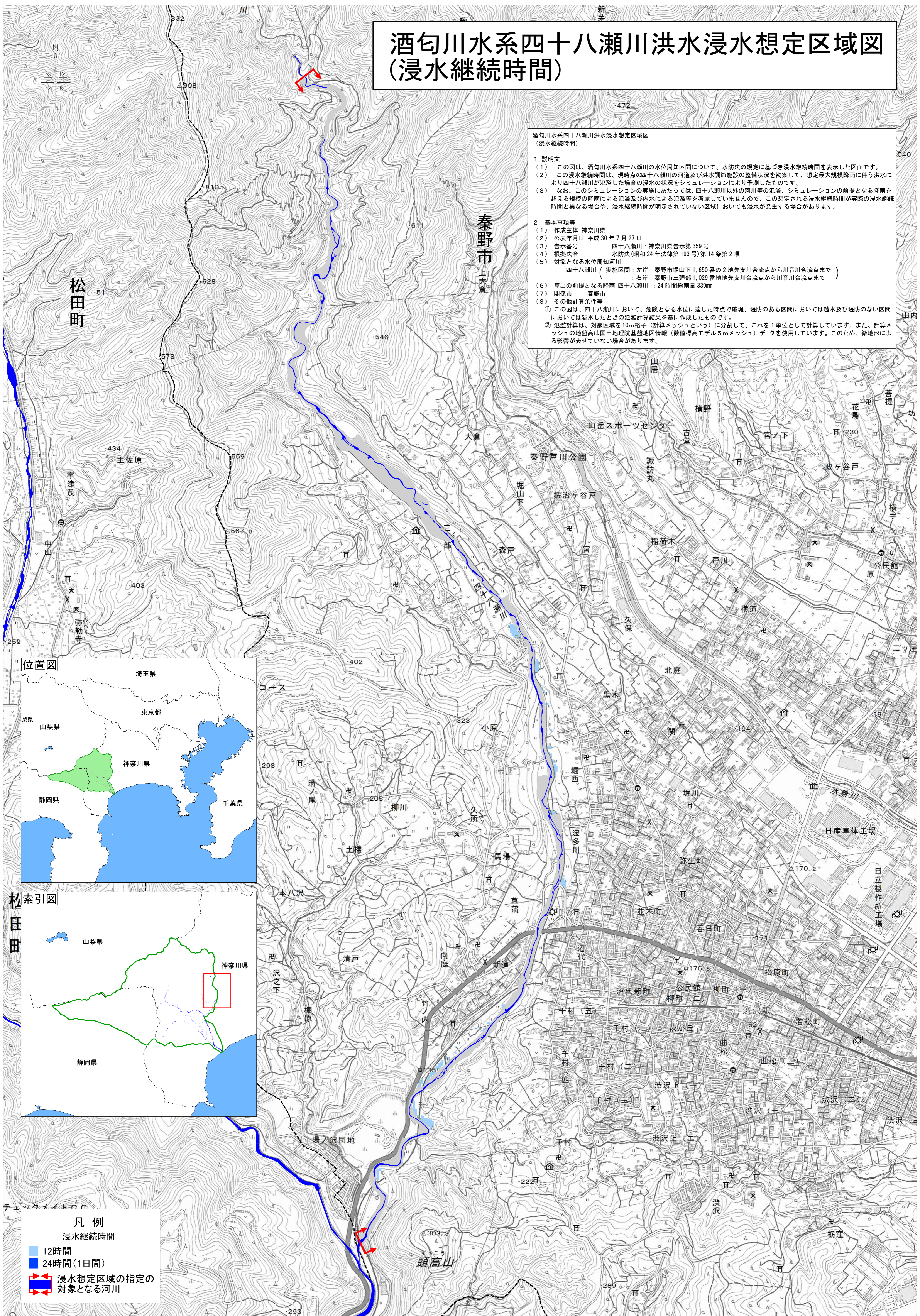
1 説明文

- (1) この図は、酒匂川水系四十八瀬川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
- (2) この浸水継続時間は、現時点の四十八瀬川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により四十八瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、四十八瀬川以外の河川等の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 神奈川県
- (2) 公表年月日 平成30年7月27日
- (3) 告示番号 四十八瀬川：神奈川県告示第359号
- (4) 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
- (5) 対象となる水位周知河川
四十八瀬川(実施区間：左岸 秦野市堀山下1,650番の2地先支川合流点から川音川合流点まで) ; 右岸 秦野市三廻部1,029番地地先支川合流点から川音川合流点まで)
- (6) 算出の前提となる降雨 四十八瀬川：24時間総雨量339mm
- (7) 関係市 秦野市
- (8) その他計算条件等

- ① この図は、四十八瀬川において、危険となる水位に達した時点で破壊、堤防のある区間においては越水及び堤防のない区間においては溢水したときの氾濫計算結果を基に作成したものです。
- ② 氾濫計算は、対象区域を10m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は国土地理院基礎地図情報(数値標高モデル5mメッシュ)データを使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。



凡例

浸水継続時間

- 12時間
- 24時間(1日間)

浸水想定区域の指定の対象となる河川